

## 問題【社会】

問 次の①～⑦に答えましょう。

- ① 徳川綱吉の頃に上方で発達した町人文化は何文化ですか
- ② 「曾根崎心中」など人形浄瑠璃で義理と人情の世界に生きる悲劇を描いた人は誰ですか。
- ③ ②の脚本にあわせて独自の節まわしを作り上げ、人形浄瑠璃を大成した人は誰ですか。
- ④ 「見返り美人図」など浮世絵の祖となった人は誰ですか。
- ⑤ 町人の生活や考え方をありのままに著した「世間胸算用」などに代表される浮世草子を書いた人は誰ですか。
- ⑥ 「八橋蒔絵硯箱」などの装飾画を大成した人は誰ですか。
- ⑦ 「風神雷神図屏風」を描いた人は誰ですか。ア～エから選びましょう。  
ア・俵屋宗達、イ・運慶、ウ・雪舟、エ・葛飾北斎

## 豆知識 雑学コラム

### 近い松を食べたげ～

江戸時代には、元禄文化と化政文化の二つの文化がありました。その一つ、5代将軍徳川綱吉のころ、京都・大阪などの上方で町人中心の新しい文化が発達しました。それを元禄文化と言います。



元禄文化に出てくる人物名は、覚えにくいという人が多いですね。そんな時は、語呂合わせのセットで覚えましょう。

#### 『近い松を食べたげ～』

近くの松の木を食べたら げ～  
〈食べれないですもんね〉無理やりです… (笑)。元禄文化ときたら、これを覚えておきましょう。



- ①近松門左衛門(チカまつもんざえもん)
- ②井原西鶴(イはらさいかく)
- ③松尾芭蕉(マツおばしょう)
- ④尾形光琳(オ(ヲ)がたこうりん)
- ⑤俵屋宗達(タわらやそうたつ)
- ⑥菱川師宣(ひ(ビ)しかわもろのぶ)
- ⑦竹本義太夫(タけもとぎだゆう)
- ⑧元禄(文化)(ゲンろく)

## 【解答】

- (1)元禄文化 (2)近松門左衛門 (3)竹本義太夫 (4)菱川師宣 (5)井原西鶴 (6)尾形光琳 (7)ア(イは鎌倉文化、ウは東山文化、エは化政文化)